

歩 ~あゆみ~

共生と創造 ~ あじさい看護福祉専門学校の教育理念 ~

あじさいは、性質の異なったひとつひとつの花が集まって一輪の花となる。

人もまた人として生まれ、人間となるために、社会、文化の影響を受けて自らも構成員として環境を創造していく。これはあたかもあじさいが、陽光や水を受けて、土壌(環境)の変容を受け止め、その色や形が自在に変化していく様にも似ている。花は水の青になじみ、誰にも好かれ、和をもって一輪の花となる。看護・介護もまた、人と人との出会いではじまり、共に生き、創造していくものである。

学生はあじさいの如く、人との交流を通して変容し、自己の内にエネルギーを育んでいく。

そして、将来個人との相互交流を豊かにし、個人に応じた看護・介護が創造できるエネルギーを持ち続けることが重要である。

ここに共生と創造を謳う。

なお、あじさいは美濃加茂市の花である。

みんなの力をひとつにして、精一杯頑張った大きな花を咲かせました！

スポーツ大会



毎年恒例のスポーツ大会を美濃加茂市のプラザちゅうたいで開催しました。個々の力を出し合い、普段はなかなか深く関わることのない他学年・学科の学生と交流をはかり団結し絆を深めることを目的とし、「紫陽花～大きな花を咲かせよう～」というスローガンを掲げました。

午前の部では皆がたくさん参加できるように綱引き・借り人競走・〇×クイズ・障害物リレーが行われました。みんなケガをしないか心配になるほどの真剣勝負で白熱した競技の連続となり、大いに盛り上がりました。

午後の部ではソフトバレーボールを実施しました。学年・学科の枠を超えて編成されたチームだったので、最初は遠慮がちにプレーする学生もいましたが試合が進むにつれ励まし合い、時に大きな掛け声を掛け、ファインプレーではハイタッチを交わす場面も見られ、すっかり打ち解けて仲良くなった姿があちこちで見られました。個性的なひとつひとつの花が集まり互いに助け合い励まし合ってプレーするうちにスローガンにあるように大きな輝く紫陽花の花があちこちで咲き誇った素晴らしい一日となりました。

Contents

- ▼ スポーツ大会
- ▼ TOPICS
 - 看護：地域生活支援 南陽寺
 - 介護：川辺中学校訪問
- ▼ ギョーカイなう
- ▼ 看護・介護に役立つ頭の体操
- ▼ ころろ@あじさい
- ▼ 在校生からのメッセージ
- ▼ 入学試験のご案内

歩 ～あゆみ～

T O P I C S

看護学科～地域生活支援 南陽寺～

先日、看護学科2年生が「地域生活支援」の演習で加茂郡八百津町にある臨済宗妙心寺派のお寺「南陽寺」を訪問しました。

小笠原住職の講話のあと、座禅や読経をしたり、グループに分かれて南陽寺の活かし方を話し合ったりしました。「【ナマステ】という言葉は【ナマス＝敬う・信じる・感謝】【テ＝あなた】つまりあなたを信頼していますという意味だと教えていただきとても素敵な言葉だと感激しました。」「座禅では、最初は姿勢がきつと感じていましたが、時計の秒針の音、鳥の鳴き声、風の音がとても大きく感じ、次第にそれにすら気づかないほど集中することができ、終わった後はとてもスッキリしました」「グループワークでは”南陽寺を潤す大作戦！”というテーマのもと、南陽寺を様々な世代の人に使ってもらえる計画を立てました。お寺を身近に感じてもらえるよう、小学生を対象とした合宿や、寺コン(笑)を考えました。」などの意見が学生から聞かれ、とても充実し学びの多い時間を過ごし気分もリフレッシュできたようです。

小笠原住職やご参加くださった地域の皆様、大変貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



介護福祉学科～川辺中学校訪問～

先日、地元の川辺中学校の3年生を対象とした介護体験学習の講師役を体験してきました。車いす体験・視覚障がい者体験・高齢者体験の3コーナーに分かれて実施しましたが、普段は先生方や指導者さんから学ばせてもらっている立場である私たち学生が、初めて人に教える立場となりとても大変でした。中学生には障がいについての知識がほとんどないので、分かりやすく簡単に説明することを重点に実施しました。人に教えるという時に自分にしっかりとした知識や経験がないと他人には教えられないと改めて感じました。

全体の感想の時に生徒から「体の不自由な人に声を掛けて助けてあげたい」「高齢者の気持ちがわかった」など心温まる感想が聞けてよかったです。この中から介護の道を志す人が一人でも出てきてくれるととても嬉しく思います。

それぞれの体験が少しでも頭の片隅に残って、いざという時に役立ってくれればうれしいです。中学生への指導という思わぬ体験から自分の介護に対する思いを見つめ直すことができ、学びの多い貴重な経験となりました。

介護福祉学科2年 足立 久



ギョーカイなう

中村伸一先生 特別講演会

【NHKプロフェッショナル仕事の流儀】にも出演された地域医療のプロフェッショナルである福井県おおい町国保名田庄診療所 所長の中村伸一先生をお迎えし、講演会を開催いたしました！「地域に“寄りそ医”20年～地域住民と診療所医師の強くて温かい絆の物語」と題して、名田庄の人たちを医師として支え、そして時には支えられてきた体験をお話していただきました。何よりも地域の人たち一人ひとりのために心底考えておられる先生のお気持ちと、名田庄の人たちとのあたたかで強い絆が感じられ、感動で学生達は思わず目を潤ませてしまう場面も多々ありました。遠路はるばるお越しください、素晴らしい講演をしてくださり本当にありがとうございました！！



校外学習～なごや福祉用具プラザ・愛・地球博記念公園～

校外学習の一環として介護福祉学科の全学生で「なごや福祉用具プラザ」・「愛・地球博記念公園」へ行ってきました。なごや福祉用具プラザでは福祉用具や住宅改修についての講義を受け見学することで、学内での講義内容をより明確にし、知識を深めることができました。また、学校にもないような最先端の福祉用具にたくさん触れ、用具が活躍できる場面を知ることができ、非常に勉強になりました。その中でも「身体を自由に動かせない方が声だけでテレビを見たりエアコンを操作できるボイスキャン」「楽しみや安らぎなどセラピー効果をもたらすセラピー用アザラシ型ロボット【パロ】」「自動でブレーキがかかる車椅子」が特に学生の興味を惹いたようです。午後からの愛地球博記念公園サツキとメイの家においては、昭和30年代の日用品・日常生活用具を見学し、施設でお会いする高齢者の方々が過ごしてきた生活を知ることができました。



看護・介護に役立つ!?

★ 頭の体操 ★



問1 脳は休まず活発に活動しているため、多くのエネルギーを必要としています。その主なエネルギー源は何でしょうか？

- ①糖質 ②脂質 ③たんぱく質

問2 体全体の血液量は体重の何%くらい？

- ①2～3% ②7～8% ③10～11%

問3 成人一人あたりの骨の数は何本？

- ①108本 ②206本 ③305本

答えは最終ページの一番下です！

教職員によるレジャー第15回こころ@あじさい

美濃加茂市にあじさい看護福祉専門学校が開校して22年目を迎えます。この美濃加茂市から約550人の看護師が誕生し、全国で看護師として病める人たちの支援に取り組んでいます。木沢記念病院でも多くの卒業生が看護師長や主任、学生の指導者看護師として働いています。木沢記念病院だけでなく昨年からは3人の卒業生があじさい看護福祉専門学校の教員として就職してくれています。

卒業生は、学校に結婚報告や出産報告など嬉しい報告にも来てくれます。私たちも結婚披露宴のお祝いビデオレターにも何度か登場させていただきました（^ ^）。嬉しいことです。

これからも学生と一緒に患者さんに看護を提供させていただけることに感謝し、学生指導に頑張りたいと思っています。

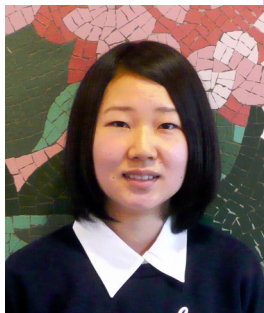


看護学科教務主任 可児 智恵子

在校生からのメッセージ

看護学科1年 赤坂 璃央
多治見西高等学校 卒

つい最近入学したばかりだと思っていましたが、気が付けばもうすぐ1年生も終わりという時期になりました。4月の頃は看護の知識は全くなく、色々な事が初めてで実技も講義も覚える事が沢山あり、授業についていくことで精一杯という毎日でした。6月には初めての実習があり、患者さんとコミュニケーションをとらせてもらったり、看護師さんの仕事を間近で見学したりしました。そして11月に2回目の実習がありました。前回の実習の時よりも病気についての知識や自分でできる技術が増えていてすごく嬉しく感じました。毎日の講義や実技練習の積み重ねが実習に行った時の自分に返ってくるのだと実感しました。自分を甘やかして「これくらいいいや」とか「適当にやっていれば何とかかなるだろう」とズルをするといつか絶対自分が痛い目を見る日が来ると思います。頑張るか頑張らないかは自分次第です。私は看護学生として一生懸命勉強し後悔しない毎日を送ることが未来の自分に誇れる姿であると思います。



介護福祉学科2年 小木曾 永梨
多治見西高等学校/名古屋学芸大学 卒

2年間の学びの中で介護実習が4回ありましたが、それぞれの実習では課題や内容が異なり、各実習でその時に応じた介護の知識・技術を学ぶことができました。私が実習の中で一番心に残っていることは、利用者様とのコミュニケーションです。コミュニケーションを図ることにより、利用者様が毎日安心して過ごすことができるためにはどうすれば良いのかなど深く考えさせられました。生活の中でなかなか話し出すことができなかつたり、笑顔になれなかつた利用者様を笑顔にすることが出来、介護の道に進もうという気持ちをさらに確固たるものとする事ができた実習もありました。

この学校では先生方がひとりひとりの学生に親身に介護の知識や技術を教えてくださり、この2年間で沢山のことを得ることができました。今春から現場で働くこととなりますが、学校や実習先で学んだことを活かし、ひとりひとりの利用者様が毎日の生活の中で生き生きと過ごしていただけるように導き、笑顔にできる介護福祉士を目指して頑張っていると思います。



入学試験のご案内



看護学科

入試区分	願書受付期間	試験日
一般②	1月13日～2月9日	2月14日(土)
一般③	2月16日～3月13日	3月19日(木)
社会人②	1月13日～2月9日	2月15日(日)

介護福祉学科

入試区分	願書受付期間	試験日
一般③	12月8日～1月16日	1月25日(日)
一般④	1月19日～2月13日	2月22日(日)
一般⑤	2月16日～3月6日	3月14日(土)

学校見学随時受付中！(要予約)



学校法人あじさい学園 あじさい看護福祉専門学校

〒505-0022 岐阜県美濃加茂市川合町4-6-8

TEL: (0574)28-2131 FAX: (0574)28-2130

<http://www.ajisai.ac.jp>

e-mail: info@ajisai.ac.jp

Facebook
も見てね!!

